

## 短歌・俳句・川柳

**千厩川柳同好会** 題「希望・期待」

今年こそコロナ撲滅期待する  
政治家は希望を語る範となれ  
二兎を追い後手の作戦期待なし  
期待負いはやぶさ天を駆け巡る

葉々 福男 清風 洪柿  
叶わない希望たらうが種は時く  
新年の希望願うもマスク越し  
異常なし検診結果に湧く希望  
一升餅親の期待で背負わされ

つむぎ 木偶坊 昭子 み以

**兼題・寒さ・七種・当季雑詠**

寒き朝聞かねばならぬ長電話  
祈ること一つに絞り初日待つ  
トラックで小さな荷物来る歳暮  
縫初めは小切れでつなく花瓶敷  
回覧板も顔を出さず冬休み  
氷柱また今日も長さを延しけり  
ずぼずぼと雪踏みしめて配達夫  
沢庵出す重石を二つドッコイショ

兼題・雪・初雀・当季雑詠

寒鴉機嫌上々何かある  
軒水柱垂れてリズムの生まれけり  
大雪の重さに耐へる庭木かな

真木 一好 よし子  
大樹よりこぼるる如し初雀  
窓に見る冴えし三日月明けの空  
うつつらと古都の墨の香筆始

秋江 爽 春雪 秋水 この実 乙女 万年青 京 かおる子 紫蘭子 美郵 和喜 春星 林子

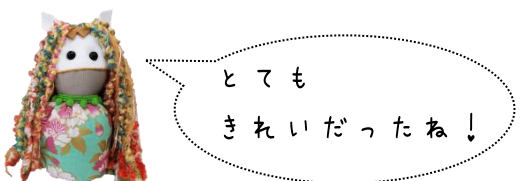
一人居の夜を寒風の吹きすさぶ  
お年玉干柿添えて初荷出す  
手に指のじんわり痛む寒き朝  
熟々の七草粥の薄縁  
夜の雪天地の音を飲み込めり  
七種や菜の値にしばし立ち尽くす  
ビル壁にメタセコイアの影寒し  
七草を調べた先で忘れゆく  
義父の名を彫らるる火鉢初点前  
口草さみ七種はぬ粥もよし  
元旦はひとり静かに餅の膳  
お疲れと残す一言街寒し

川古 井鷲 のどか 久保 一古 子緒 一誠 光風 青香 碧 花乃 香里 若郵 助

ご協力  
ありがとうございました。  
空ペットボトル  
回収



せんまやイルミネーション2020で  
目玉の1つだったペットボトルタワー  
は、地域のみなさまのご協力のおかげで1,500本を超えるペットボトルで  
3基のタワーを組むことができました。  
色鮮やかなタワーは好評で、1月  
31日まで点灯期間を延長して光輝きました。  
ご協力ありがとうございました。



資源回収に協力願います。古新聞 雑誌 ダンボール アルミ缶 など。  
回収場所は千厩市民センター東側へ向かって右側へにあります。※缶はつぶさないで持ちください。

2年4月5日  
古紙類 3.7ト  
金属類 0.1ト  
12月回収実績

# せんまや 市民センター

発行：千厩市民センター  
発行日：令和3年2月25日  
電話：52-2309 FAX：53-2565  
皆さんからの情報をお待ちしています

## 「みんなでスケート」に55人参加！ スポチャレ・キッズ



千厩地区体育協会が主催する「スポチャレ・キッズ」は19日、「みんなでスケート」を千厩アイスアリーナで行いました。  
今回のスケートは、親子合わせて55人の参加があり、大変にぎやかでした。  
日ごろから滑っている子供はもちろん、初めての子供も上達が早く、終わりの頃には格好よいスケートとなっていました。

## 長生講座開催

千厩長生会連合会などが主催する知識教養講座を18日、当センターで開催し29人が参加しました。  
今回の講座は「DVD視聴・講話」の2本立て。最初にDVDを見ながらごぼう先生の健康体操を行いました。  
講話は一関東部地域包括支援センター社会福祉士の菅原大輔さん、橋本和香奈さんを講師に「成年後見人制度」について学びました。



## 館山から 「上を向いて進み 下を向いて暮らす」

先日、ある元自治会長さんから「所長のコラム最近見てないね」と言われ、「記事がいろいろあるから、そのうちね」と応じた。皆さんに読んでいただいているとの喜びもあった。  
さて、1月30日、プロ野球・東北楽天ゴールデンイーグルスに田中将大投手の復帰入団が発表された。それは元楽天監督の野村克也さんが逝去されて1年、東日本大震災から間もなく10年の節目を迎える時期だった。そして2月15日には「頭を使え、心を燃やせ 野村克也究極語録」第1刷が発刊され、迷うことなく購入した。それは、指導者として数多く一流選手を育てた経験の中から32の金言が掲載されているから。また、筆者も元指導者として「心を育てる」ことが最も大切で一番難しいと思っていたので。  
早々読んだこの語録の中から一つ紹介したい。「中国の『書経』という書物に「満は損を招き、謙は益を受く」という言葉がある。満足すれば成長は止まる。常に謙虚な気持ちを忘れず、目標に向かって努力し続けることが大事」だと。

「仕事においては目標を高く置き、常により高みを目指して努力することが大切であることは言うまでもない。ところが、ひたすら上ばかりを見ていると、いつの間にか過信に変換され、うぬぼれていることに気づかないという事態に陥ることがある。だからいつでも謙虚な気持ちを忘れてはならないのだ。そのために、『進むときは上を向いて進め。暮らすときは下を向いて暮らせ』を自分自身の戒めとしていた」と。「このことに気づけば、ちょっとしたことで不平不満や愚痴を口にしたり、うぬぼれて怠けている自分が恥ずかしくなったり、同時に他人の痛みを思いやれるようになる。感謝する心と人に対するやさしさが生まれる」と。  
今、世の中は新型コロナウイルスの収束が見えない悩ましい状況だ。こういう時にこそ、明日への希望を胸に「上を向いて進み」、医療従事者や周りの方々などに感謝しながら「下を向いて暮らす」ことが必要だとしみじみ思った。

千厩市民センター 所長 金野 富雄  
※このコラムは随時掲載します。

## ～けいさつからのお知らせ～

### 雪解けによる事故から身を守ろう

この冬は、早い時期からの降雪・積雪、大寒波など、千厩地区では滅多にない天候が続きました。これからの雪解け時期は、なだれや落雪等が発生する恐れが高まります。

○屋根の雪が解け始め、突然落ちてくることがあります。

○朝晩の冷え込みで路面が凍結するおそれがあります。

○雪解け水で川が増水したり、地盤が緩んで地滑りや崖崩れが発生したりすることがあります。

テレビやラジオで最新の気象情報を確認し、自分の身を守る行動をとりましょう。

お問い合わせ先 千厩警察署 51-0110

